

学校設置者向け

# L-Gate活用テクニック トップページ設定

Windows / Chromebook

L-Gateをブラウザのトップページにして  
スムーズに授業を始められるようにしましょう。

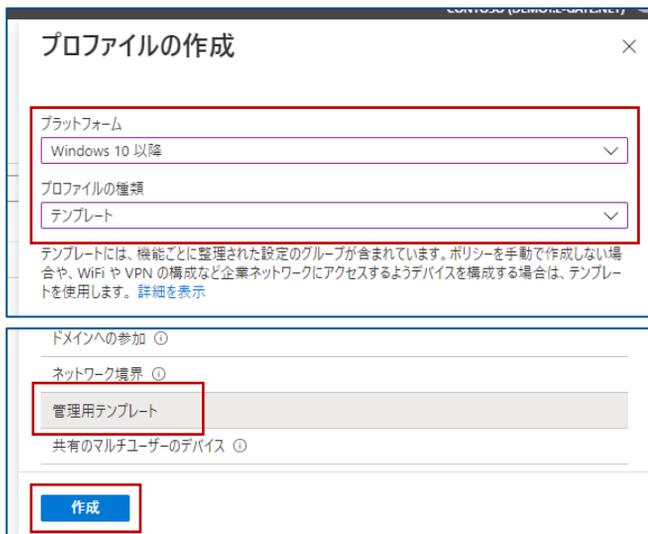
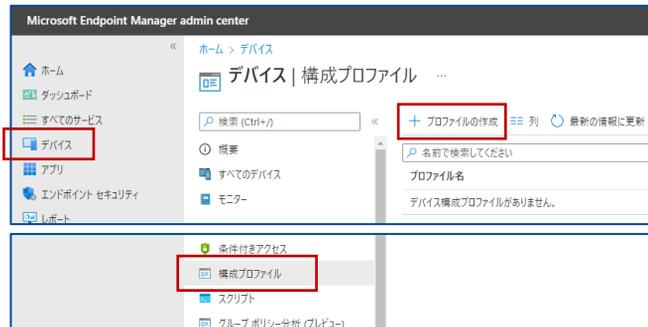


2022年4月現在の情報をもとに作成しています。



EdgeブラウザのトップページをL-Gateに設定して、スムーズに授業を始めましょう。  
 デバイスの設定を保守運用会社に委託している場合は、本マニュアルをお渡しください。

SSOユーザー	例) <a href="https://example.l-gate.net/">https://example.l-gate.net/</a>
ローカルユーザー	例) <a href="https://example.l-gate.net/login">https://example.l-gate.net/login</a>



1

配布するURLを確認します。  
 ポリシーを配布する端末が限定される場合、  
 本手順の前にデバイスグループを作成して  
 おきます。

2

Microsoft Endpoint Manager admin center  
 に管理者アカウントでアクセスします。  
<https://endpoint.microsoft.com/#home>

3

画面左側の「デバイス」をクリックし、  
 「ポリシー | 構成プロファイル」  
 「プロファイルの作成」の順にアクセスします。

4

プラットフォームに「Windows 10 以降」、  
 プロファイルの種類に「テンプレート」を選択します。  
 テンプレート名は「管理用テンプレート」を  
 選択し、「作成」をクリックします。

5

「プロファイルの作成」画面で  
 「名前」で任意の名前を設定します。  
 例) L-Gateの自動起動URL



EdgeブラウザのトップページをL-Gateに設定して、スムーズに授業を始めましょう。  
 デバイスの設定を保守運用会社に委託している場合は、本マニュアルをお渡しください。

ホーム > デバイス > プロファイルの作成

管理用テンプレート

基本 構成設定 スコープタグ 割り当て 確認および作成

コンピュータの構成

ブラウザの起動時に開くサイト

設定名	状態	設定の種類	パス
ブラウザの起動時に開くサイト	構成されていません	デバイス	\\Microsoft Edge\スタートアップ、ホーム ページ、新しいタブ ページ
ブラウザの起動時に開くサイト	構成されていません	デバイス	\\Microsoft Edge - 既定の設定 (ユーザーはオーバーライドできません)\スタートアップ、ホーム ページ、新しいタブ ページ

6

「コンピューター構成」を選択し、検索窓から「ブラウザの起動時に開くサイト」を検索します。左図と同じ項目を選択します。  
 ※ 類似する設定があるため注意してください。

ブラウザの起動時に開くサイト

\\Microsoft Edge\スタートアップ、ホーム ページ、新しいタブ ページ

ブラウザの起動時に自動的に表示する Web サイトのリストを指定します。このポリシーを構成しない場合、起動時にいずれのサイトも表示されません。

このポリシーは、'RestoreOnStartup' (スタートアップ時に実行するアクション) ポリシーを 'URL のリストを開く' (4) に設定している場合にのみ適用されます。

このポリシーは、Microsoft Active Directory ドメインに参加している Windows インスタンス、デバイス管理に登録されている Windows 10 Pro インスタンスまたは Windows 10 Enterprise インスタンス、または MDM 経由で管理されているか MCX 経由でドメインに参加している macOS インスタンスでのみ利用できます。

サンプル値:  
 https://contoso.com  
 https://www.fabrikam.com

設定の種類: デバイス

サポート対象: Microsoft Windows 7 以降

有効  無効  構成されていません

ブラウザの起動時に開くサイト

OK

例) https://example.l-gate.net/

7

「有効」を選択し、①で確認したL-Gateアクセス用のURLを入力します。「次へ」をクリックします。

**ポイント**

SSOユーザーとローカルユーザーが両方存在するテナントの場合、ローカルユーザーにはログインURLを別途お知らせすることをおすすめします。

8

スコープタグはデフォルトのまま「次へ」をクリックします。

9

作成したポリシーを配布するグループを設定します。「グループを追加」または「全てのデバイスを追加」を選択します。

ホーム > デバイス > プロファイルの作成

管理用テンプレート

基本 構成設定 スコープタグ 割り当て 確認および作成

組み込まれたグループ

グループを追加 すべてユーザーを追加 すべてデバイスを追加

グループ	フィルター	フィルター モード
Student Group	なし	なし

フィルターの編集

10

確認および作成で、設定した内容を確認し作成をクリックします。



EdgeブラウザのトップページをL-Gateに設定して、スムーズに授業を始めましょう。  
デバイスの設定を保守運用会社に委託している場合は、本マニュアルをお渡しください。



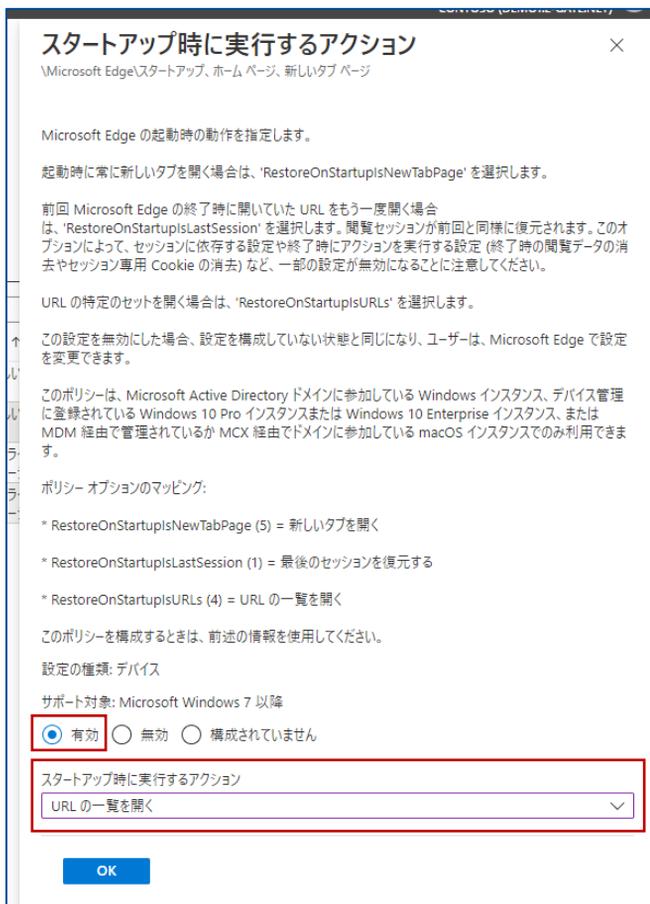
11

①から④まで繰り返します。  
「プロファイルの作成」画面で  
「名前」で任意の名前を設定します。  
例) L-Gateの自動起動動作



12

「コンピューターの構成」を選択し、  
検索窓から「スタートアップ時に実行する  
アクション」を検索します。  
※ 類似する設定があるため注意してください。



13

「有効」を選択し、「URLの一覧を開く」を選択  
します。「OK」をクリックします。

14

スコープタグはデフォルトのまま「次へ」をクリック  
します。以降、⑧から⑩までを繰り返します。

15

Edgeブラウザのトップページが  
L-Gateになっていることを確認しましょう。

EdgeでL-Gateにアクセスできるか確認しましょう